

わかやま産品販路開拓アクションプログラム2021

ものづくり和歌山の販売促進戦略

～ものづくり和歌山を全国に、そして世界に～
新しい時代を生き抜く県内企業活動支援

新型コロナウイルス感染症拡大にともなう往來の自粛、休業要請、在宅勤務等により、私たちの日常生活のみならず、ビジネス環境も大きく影響を受けました。商談や会議はWEBを活用したオンラインでの実施が常態化し、巣ごもり需要でEコマースが急拡大するなど、ウィズコロナ時代の新しい世界が到来しました。県としましては、県内企業の皆様に、この新しい世界に対応し、昨年から続く経済の落ち込みからいち早く回復していただきたいと考えております。そのため、本アクションプログラムにおいては、各企業の皆様に寄り添った支援をお届けすべく、各企業の様々な目的に応じた、多様な支援メニューを揃えておりますので、是非ご活用ください。

1 令和3年度 主な新政策

中小企業等におけるコロナ危機からの脱却と新たな世界への対応と挑戦

2 新しい世界への対応～デジタル化による営業力と競争力強化支援～

●デジタル化による県内産業活性化

(1) ものづくり製品販促デジタル化促進 **NEW**

(2) ものづくりシステムカイゼン促進 **NEW**

●販売促進ツールの充実と活用

(1) EC市場への展開支援：「JAPAN STREET」や「JAPAN MALL」等への出展支援 **NEW**

(2) 有名グルメサイトを活用した販路拡大：有名グルメ通販サイトを運営する企業とタイアップした県産品の販路拡大

(3) 海外に向けたPR強化：多言語ウェブサイトを活用したPR、海外の業界専門メディア招聘

3 県産品開発と販売促進支援 ～日本全国に売り込む～

(1) 県産品の商品力向上とPR強化

百貨店バイヤーとの協働による商品開発、WEBを中心とした販売及びプロモーション、市場影響力を持つメディアを活用した地場産業PR

(2) 展示会・商談会等を見据えた販売戦略策定・市場調査支援

(3) 地場産地の企業による新しいブランドづくりの支援

(4) 経営革新計画承認企業への新商品等開発支援

(5) 地域資源を活用した新商品等開発支援

(6) プレミア和歌山を通じた販路開拓支援

(7) 首都圏での活動拠点の提供

(8) 国内の専門的展示会への出展（個別出展、集団出展支援）

(9) 商談会の開催

4 海外販路開拓支援 ～世界へ売り込む～

(1) 海外の専門的展示会への出展（個別出展、集団出展支援）

(2) MOU等締結による国際経済交流の促進

MOUに基づく経済交流：タイ（Thai-Japan SME 和歌山デスク）、ベトナム、インドネシア、台湾、

(3) 海外に向けたPR強化

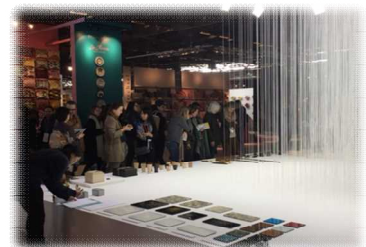
(4) 情報提供と相談体制の充実

(5) ジェトロ和歌山貿易情報センターとの連携（共同事業）

※集客型事業（国内外展示会出展、商談会の開催、海外ビジネスミッション等）については、新型コロナウイルス感染症の影響などを踏まえながら、適切な時期に積極的に取り組んでいきます。



東京国際ナショナル・ギフト・ショー



メゾン・エ・オブジェ パリ

担当課	企業振興課
担当者	西田・中嶋
電話	073-441-2757

わかやま産品販路開拓 アクションプログラム2021

ものづくり和歌山の販売促進戦略 ～ものづくり和歌山を全国に、そして世界に～

新しい時代を生き抜く県内企業活動支援



東京インターナショナル・ギフト・ショー
(2020年10月 和歌山県集団出展ブース)



メゾン・エ・オブジェパリ
(2020年1月 和歌山県集団出展ブース)

和歌山県

目 次

1 令和3年度 主な新政策	1
2 新しい世界への対応 ～デジタル化による営業力と競争力強化支援～	
● デジタル化による県内産業活性化	
（1）ものづくり製品販促デジタル化促進	2
（2）ものづくりシステムカイゼン促進	
● 販売促進ツールの充実と活用	
（1）EC市場への展開支援	3
（2）有名グルメサイトを活用した販路拡大	
（3）海外に向けたPR強化	
3 県産品開発と販売促進支援 ～日本全国に売り込む～	
（1）県産品の商品力向上とPR強化	4
・百貨店バイヤーとの協働による商品開発	
・WEBを中心とした販売及びプロモーション	
・市場影響力を持つメディアを活用した地場産業PR	
（2）展示会・商談会等を見据えた販売戦略策定・市場調査支援	5
（3）地場産地の企業よる新しいブランドづくりの支援	
（4）経営革新計画承認企業への新商品等開発支援	6
（5）地域資源を活用した新商品等開発支援	
・わかやま中小企業元気ファンド	
・わかやま農商工連携ファンド	
（6）プレミアム和歌山を通じた販路開拓支援	7
・プレミアム和歌山の認定	
・プレミアム和歌山の販売促進	
（7）首都圏での活動拠点の提供	8
（8）国内の専門的展示会への出展	9
（9）商談会の開催	10
4 海外販路開拓支援～世界へ売り込む～	
（1）海外の専門的展示会への出展	11
（2）MOU等締結による国際経済交流の促進	12
（3）海外に向けたPR強化	13
（4）情報提供と相談体制の充実	
（5）ジェット口和歌山貿易情報センターとの連携（共同事業）	14
【参考】公益財団法人わかやま産業振興財団のご案内	15

【県内企業の皆様へ】

新型コロナウイルス感染症拡大にともなう往来の自粛、休業要請、在宅勤務等により、私たちの日常生活のみならず、ビジネス環境も大きく影響を受けました。商談や会議はWEBを活用したオンラインでの実施が常態化し、巣ごもり需要でEコマースが急拡大するなど、ウィズコロナ時代の新しい世界が到来しました。

県としましては、県内企業の皆様に、この新しい世界に対応し、昨年から続く経済の落ち込みからいち早く回復していただきたいと考えております。そのため、本アクションプログラムにおいては、各企業の皆様に寄り添った支援をお届けすべく、各企業の様々な目的に応じた、多様な支援メニューを揃えておりますので、是非ご活用ください。

新型コロナウイルス感染症拡大以前の状況に本格的に回復するには、まだまだ時間がかかると存じますが、今後も県経済への影響を見極めながら、県内企業の皆様を全力で支えてまいります。

和歌山県が実施する各種産業支援施策の一覧については、

「わかやま企業応援ナビ」にも掲載しておりますので、是非ご確認ください。

■わかやま企業応援ナビ（和歌山県ホームページ）

<https://www.wakayama-sangyo.com/>

1 令和3年度 主な新政策

～中小企業等におけるコロナ危機からの脱却と新たな世界への対応と挑戦～

●コロナ危機からの脱却

相談支援体制の強化

県内事業者のコロナ不況長期化への備えや、業態転換や新分野展開などの新たな挑戦に対し、公益財団法人わかやま産業振興財団や商工会・商工会議所の相談体制を強化するとともに、県や国の支援策を最大限活用できるよう強力にサポート

資金繰り支援

県内事業者の資金繰りに十分対応するため、中小企業融資制度において、新規融資枠1,200億円を確保

【主な改正内容】

- 経営支援資金（伴走支援枠）の新設：
コロナの影響を受け経営改善に取り組む事業者に対し優遇金利で支援
(国から保証料の一部補助あり)
- 経営支援資金（一般枠）の融資期間延長：
コロナ不況の長期化への不安を和らげるため運転資金の融資期間を延長（7年→10年以内）

●新たな挑戦への支援（補助金）

(1) 新商品開発から販路開拓まで新たな挑戦を支援

- デジタル化補助金（2頁参照） **NEW**
- わかやま地場産業ブランド力強化支援（5頁参照）
- わかやま中小企業元気ファンド・わかやま農商工連携ファンド（6頁参照）

(2) 起業による新たな挑戦を支援

- 地域課題解決型企业支援

(3) 業態転換や新分野展開などの新たな挑戦を支援

中小企業等事業再構築促進事業

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売上の回復が期待し難い中、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するために中小企業等の事業再構築を支援する。新事業分野への進出等の新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業の挑戦を支援。

※わかやま産業振興財団において、新たに専門コーディネーターを配置し、補助金の計画策定から計画実行まで伴走支援

補助金：100万～1億円 補助率：2/3又は1/2

2 新しい世界への対応 ～デジタル化による営業力と競争力強化支援～

「デジタル化」による販売促進ツールの整備、生産現場の効率化、経営管理体制の強化を図るためのシステムの導入等、生産体制の強化を支援します。

急拡大したEC市場への参入を支援し、県産品の売上向上と販路拡大を図るとともに県産品の魅力向上を図ります。

●デジタル化による県内産業活性化

(1) ものづくり製品販促デジタル化促進

NEW

ものづくり企業に対して、ウィズコロナ時代の新たな販促活動に対応するための販促ツール（WEBページ作成、企業/製品PR動画作成、SNSツール活用等）導入を支援

【補助率】 1/2以内 【補助上限】 50万円 【補助件数】 200件程度

①活用促進セミナー

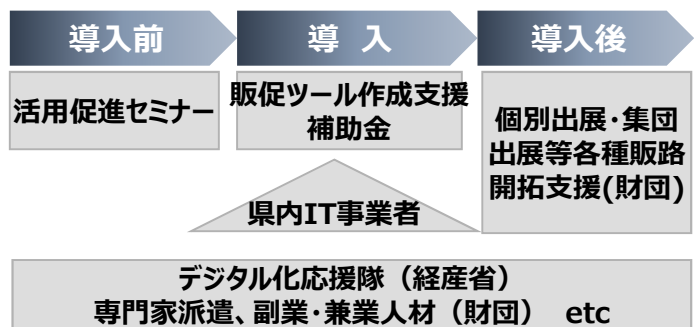
1. 県内中小企業の経営者層に対して、ウィズコロナ時代における販促活動をテーマにセミナーを開催。
2. 講座形式で新たな販促方法の具体的な手法について学び、ワークショップにより効果的な活動計画を作成。

②県内IT関連事業者の登録制度

補助金の申請者は、登録されたIT関連事業者を指定した上で、申請。

③販促ツール作成支援補助金

WEB商談会などの新たな販促活動に対応するために販売促進ツール作成に要する経費を補助。



(2) ものづくりシステムカイゼン促進

NEW

ものづくり企業に対して、生産現場の効率化や経営管理体制の強化を図るための工程管理システムや基幹業務支援システムなどの導入を支援

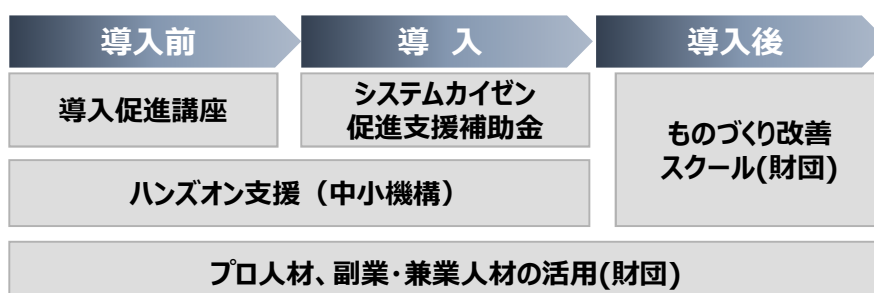
【補助率】 1/2以内 【補助上限】 500万円 【補助件数】 20件程度

①システム導入促進講座

1. 県内中小企業の経営者層に対して、デジタル化促進のための講座を開催。
2. デジタル化の必要性やそのために必要な準備、非デジタル化企業の将来の姿などを学び、自社にとって必要かどうかを検討するためのワークショップも実施。

②システムカイゼン促進支援補助金

県内ものづくり企業に対して、生産現場の効率化や経営管理体制の強化を図るための工程管理システム（生産・在庫管理等）や基幹業務支援システム（受発注等）などの導入に要する経費を補助。



●販売促進ツールの充実と活用

(1) EC市場への展開支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で急拡大したEC市場が急拡大しました。新しい生活に対応した消費動向を捉え、EC市場の近況やノウハウを学ぶ講習会の開催により（リアルまたはオンライン）、事業者の競争力強化・売上向上を目指します。

〈国内市場向け〉

●講習会の開催

モール（楽天、Amazon、Yahoo! など）での販売戦略やWEBデザイン、SEO対策、海外展開等を学び、EC市場での競争力強化・売上拡大を図る。

※商談会を開催（感染状況を見極めて開催）

自社でのネット販売が困難な県内事業者と県内でネット販売を行っている事業者とのマッチング商談会を開催し、EC市場での販路開拓を支援

〈海外市場向け〉 NEW

●オンラインプラットフォーム / 越境ECサイトの活用促進

ジェトロの基準を満たす海外有力バイヤーのみが閲覧可能なオンラインマッチングサイト「JAPAN STREET」や越境ECサイト「JAPAN MALL」を周知し、出展を支援するとともに、活用セミナーを開催するなどして、商談機会を創出。

(2) 有名グルメサイトを活用した販路拡大

- 有名グルメ通販サイトを運営する企業とタイアップし、Eコマースを活用したプレミア和歌山等のこだわりの県産品の販路拡大を目指します。



オンワード・マルシェへの出店
(R2年度実績：4社)

- 独自の視点でセレクトした商品等をカタログやWEBなどの自社のメディアで消費者にダイレクトに販売する（株）フェリシモ等に県産品の提案を行います。

(3) 海外に向けたPR強化

和歌山の地場産業及び伝統工芸の歴史、優れた技術を有する企業、製品を総合的に紹介する多言語ウェブサイト（日本語、英語、中国語）を活用してPRを行うとともに、海外の専門メディアを招聘します。



(<https://www.wakayamasangyo.com/monozukuri/>)

イタリアのインテリア専門雑誌「Xtra」に紀州漆器と棕櫚帚が掲載

3 県産品開発と販売促進支援 ～日本全国に売り込む～

百貨店バイヤーの専門的な見地に基づいた商品開発を行い、県産品の商品力を高め、市場に大きな影響力を有するメディアと連携して地場産業をPRするとともに、県産品の魅力を最大限に発揮できるように、販売促進活動を支援します。

また、展示会・商談会等を見据えた販売戦略策定や市場調査支援、新しいブランドづくりや新商品開発を幅広く支援します。

(1) 県産品の商品力向上とPR強化

① 百貨店バイヤーとの協働による商品開発

百貨店バイヤーが現地を訪問し、百貨店目線で見えた県産品の改良、新商品企画、他業種やデザイナーとのコラボ等のアドバイスを行います。（わかやま産品魅力再発見事業）

【対象】食品、工芸品（伝統工芸品には限定せず）

【参画事業者数】

令和2年度採択事業者 9社



【商品開発事例】



あんこ3種食べ比べセット



三越伊勢丹限定スクエアバッグ



漆器ミラースタンド

② WEBを中心とした販売及びプロモーション

- 百貨店バイヤーからのアドバイスにより開発した県産品について三越伊勢丹オンラインストア等で取り扱い、和歌山県の魅力を伝えるプロモーションを行います。
- 有名グルメ通販サイトを運営する企業とタイアップし、Eコマースを活用したプレミアム和歌山等の県産品の販路拡大を目指します。（再掲）

③ 市場影響力を持つメディアを活用した地場産業PR

県内地場産地で培われた優れた技術、高品質の素材製品の認知度の向上を図り、産地の信頼性やイメージを定着させ、「メイドイン和歌山素材」のブランド確立を目指します。

(2) 展示会・商談会等を見据えた販売戦略策定・市場調査支援

●販売戦略策定支援

「顧客ニーズに即した商品企画力及び販売力」の向上を目的に自社商品を有する県内中小企業に対して、販売戦略の策定を支援します。

【採択数】15社(予定)

●市場調査支援

販売戦略策定支援に加えて、主に一般消費者向けの商品のニーズに関する市場調査を実施し、ターゲットに応じた商品仕様の明確化など、商品企画力の向上を支援します。

(上記の販売戦略策定支援で採択された企業のうち、希望する企業を支援します)

【採択数】5社程度(予定) 企業負担金(10万円)(予定)

●販売戦略策定支援

専門家伴走のもと、展示会・商談会等を見据えた販売戦略の策定を支援

●市場調査支援

業界調査・印象調査・使用感調査等の実施

多岐にわたる商談会等を通じて実践!

- ・ 集団出展
- ・ 個別出展
- ・ マッチング支援 (NEW)

※ 小規模商談会の開催や、ターゲットバイヤーとの個別マッチングを行う

(3) 地場産地の企業による新しいブランドづくりの支援

新ブランド確立のための事業計画策定から試作品開発、販売促進までを支援します。

●わかやま地場産業ブランド力強化支援

県内地場産地の企業による、新しいブランドづくりの取組を最長3年間継続して支援

【補助率】2/3以内

【対象期間】最長3年間(年度末に次年度継続について審査)

【3年間の補助限度】

企業(単独) 1年目 2,000千円、2年目と3年目 4,000千円

企業グループ 1年目 4,000千円、2年目と3年目 8,000千円

※補助内容(例)

ア 事業計画策定支援(1年目)

現状分析及び外部専門家を活用した新しいブランドコンセプトや基本戦略づくりを支援

イ 新ブランド確立支援(2~3年目)

外部専門家を活用し、新商品・新サービスの開発、試作品製作や展示会出展等の販路開拓などの取組を支援

※平成23年度~令和2年度 採択件数94件

【新商品開発例】



高性能・高品質なフェイクファー製品



漆洋食器



桐のビア杯



オリジナル生地の特性を活かしたスーツ

(4) 経営革新計画承認企業への新商品等開発支援

経営革新計画の承認を受けた中小企業者等が、計画に従って実施する新商品・新役務開発及び販路開拓、人材養成に要する経費の一部を補助します。

●経営支援補助金（経営革新事業）

新商品等の開発、販路開拓のための展示会出展や広告宣伝研修等を支援

【補助率】 2/3以内 【対象期間】 1年以内 【補助額】 300万円以内

※経営革新計画とは

新商品・新役務等新たな取組を行い経営の向上を図る「経営革新計画」を県が承認するもの

(5) 地域資源を活用した新商品等開発支援

新ブランド確立のための事業計画策定から試作品開発、販売促進までを支援します。

①わかやま中小企業元気ファンド

中小企業者等を対象に地域資源（農林水産物、産地の技術、観光資源）を活用した新商品・新サービスの開発や販路開拓事業などを支援

◇助成対象

- ・地域資源活用分野A

【補助率】 2/3以内

【対象期間】 2年以内

【補助額】 100万円未満

- ・地域資源活用分野B

助成事業完了後3年後に新規事業従事者が3人以上又は新規事業売上額が1,200万円以上を見込める事業

【補助率】 2/3以内

【対象期間】 2年以内

【補助額】 600万円以内

※わかやま中小企業元気ファンドの交付決定を受けた事業者に対し、県中小企業融資（成長サポート資金）で支援（※県融資制度優遇金利を適用）



醤油に、梅や柚子、ニンニク、パクチーを各々加えた香織醤油

紀州漆器×洋傘
KISHU-SHIKII
x
UMBRELLA



漆器の技法を用いた紀州和傘

②わかやま農商工連携ファンド

農林漁業者と中小企業者等が連携（農商工連携）し、それぞれの経営資源を有効に活用した新商品・新サービスの開発事業、販路開拓事業などを支援

【補助率】 2/3以内

【対象期間】 2年以内

【補助額】 300万円以内



熊野米を使った日本酒

(6) プレミア和歌山を通じた販路開拓支援



① プレミア和歌山の認定

優れた県産品等をプレミア和歌山推奨品に認定します。

●プレミア和歌山（和歌山県優良県産品）推奨制度

- ①和歌山県内で生産・製造されたもの
- ②安全、安心を重視したもの
- ③和歌山らしさ、和歌山ならではのもの

などの観点から県産品等を選定し、推奨する制度

【認定状況】 374事業者677品目
(令和3年4月1日現在)



R2年度（第13回）
プレミア和歌山推奨品記者発表

●プレミア和歌山推奨品審査委員特別賞

プレミア和歌山推奨品の中から特に優れた製品に対して審査委員会で選定される特別賞の受賞事業者に対しては、商品のコンセプトづくりから販路開拓までを支援。

(プレミア和歌山プロデュース)

※選定状況17商品（令和3年4月1日現在）

【受賞品】



R2年度特別賞
紀州和華牛
(紀州和華牛協議会)



R元年度特別賞
紀州南高梅ひつまぶし
(太田商店)



H30年度特別賞
熊野本宮・釜餅（よもぎ）
(有限会社熊野鼓動)

●プレミア和歌山審査委員奨励賞（特別賞に次ぐ特に優れた産品）

※選定状況32商品（令和3年4月1日現在）

【令和2年度奨励賞受賞品】



和歌祭
(和歌祭保存会)



超熟しらぬい
(まるまつ農園)



MICHIKAKE
(KISHU Plus有限責任事業組合)



KOGUCHIスツール
(木の工房 檜)

② プレミア和歌山の販売促進

首都圏メディア等を活用してプレミアム和歌山の認知度を向上させ、販売促進活動を積極的に展開します。

●プレミアム和歌山のPR活動

- ・情報発信力のある方を招いて、プレミアム和歌山を食材にした料理の提供や商品等のPRを行うセレモニーを開催

【会場】都内有名ホテル

【参加者】メディア関係者やバイヤー等



プレミアム和歌山発表
(R3.和歌山市内ホテル)



プレミアム和歌山セレモニー
(R元.都内ホテル)

※セレモニーについては新型コロナウイルス感染症の状況にかんがみ中止となる可能性があります。

- ・プレミアム和歌山パートナー（文化人、芸能人など各界に影響力を発揮できる方）を通じたプレミアム和歌山の販売促進活動の展開

【プレミアム和歌山パートナー】（敬称略）

泉 麻人（コラムニスト）、荻野アツナ（作家／仏文学者）、クミコ（歌手）、幸田真音（作家）、鈴木光司（作家）、弘兼憲史（漫画家）、山本一力（作家）

●プレミアム和歌山の販売促進強化

- ・SNSの積極的な活用によるプレミアム和歌山のファンづくり
- ・展示会や商談会等への出展による販路開拓・拡大
第11回通販食品展示商談会（令和3年9月場所未定）
わかやま産品商談会 in 大阪（令和4年1月OMMビル）



プレミアム和歌山パンフレット

(7) 首都圏での活動拠点の提供

首都圏での展開を目指す県内企業に営業拠点を提供し、販路開拓を支援します。

東京都内にレンタルブース（わかやまビジネスサポートセンター）を設置し、ABIC（NPO法人国際社会貢献センター）等専門家が販路開拓のアドバイスを行います。

<入居者の取組事例>

- ・システム提案、ソフトウェア開発の事業者
都内の販売代理店と提携し販路拡大。入居により売上が約25%増加。
- ・木製建具製造・販売の事業者
首都圏の展示会に積極出展。入居により売上が約15%増加。
- ・鉄製高圧継手製造の事業者
ABIC専門家のサポートにより新規顧客を開拓。入居後、首都圏拠点を設置。

<わかやまビジネスサポートセンターの概要>

所在地：東京都千代田区大手町2-6-2（日本ビル3階） ※東京駅前

入居企業数：12社（R3.3月末現在）



オフィス使用 無料

※電話等の個別契約は入居者様の負担となります。



商社OB(専門家)、インキュベーションマネージャー等による相談・アドバイス支援



利用時間
8時30分～21時(平日)
(日曜・祝日、年末年始のぞく)



JR東京駅(日本橋口)
徒歩2分

(8) 国内の専門展示会への出展

新型コロナウイルス感染症の収束状況等により、中止・オンライン開催・出展見合わせの可能性あります。

①個別出展支援

国内の著名な専門的展示会へ出展する企業に対して出展費用の一部を補助します。

●補助の内容

【補助率】1/2以内

【補助額】50万円以内 (R元年度実績12社 R2年度実績5社)

【補助実績の例】高機能プラスチック展(幕張メッセ、プラスチック産業展)

LIVING & DESIGN(インテックス大阪、インテリア・住宅関連の展示会)

②集団出展

県内企業が自社の製品、技術を効果的にPRし、商談につなげていけるよう、各分野ごとに、著名な専門的展示会を厳選し、「和歌山県ブース」として集団出展します。

家庭用品、漆器、繊維等

東京インターナショナル・ギフト・ショー秋

パーソナルギフトと生活雑貨の国内大規模展示会

【会期】令和3年10月

【場所】東京ビッグサイト

【規模】来場者数約180,000人 出展社数約2,300社

【出展企業】10社程度(R2年度実績4社)



東京インターナショナル・ギフト・ショー

伝統工芸品等

京都インターナショナル・ギフト・ショー

伝統の技や職人が作り出す商品に焦点を当てた国内展示会

【会期】令和4年3月

【場所】京都市勧業館

【規模】来場者数約20,000人、出展者数約400社

【出展企業】6社程度(R2年度実績6社)



京都インターナショナル・ギフト・ショー

家具、建具、インテリア等

IFFT/インテリアライフスタイルリビング

「ライフスタイルを提案する」インテリア・デザイン市場のための国内展示会

【会期】令和3年10月

【場所】東京ビッグサイト

【規模】来場者数約16,000人 出展者数約350社

【出展企業】6社程度(R2年度中止)



IFFT/インテリアライフスタイルリビング

皮革

東京レザーフェア

国内最大の皮革関連見本市へ県内産地組合の出展を支援

【会期】令和3年5月・12月

【場所】東京都立産業貿易センター台東館

【規模】来場者数約6,000人 出展社数約170社

【出展企業】和歌山県製革事業協同組合(R2年度中止)



東京レザーフェア

機械金属

機械要素技術展(関西・東京)

機械要素(軸受、ベアリング、ねじ、ばね等)や金属、樹脂に関する加工技術の専門技術展

【会期】関西:令和3年10月 東京:令和4年3月

【場所】インテックス大阪・東京ビッグサイト

【規模】来場者数(大阪)約40,000人(東京)約90,000人

出展社数(大阪)約1,200社(東京)約2,400社

【出展企業】各10社程度(R2年度実績(関西14社 東京8社))



機械要素技術展

国内の主要な展示会



は集団出展を行う展示会

家庭用品 漆器・雑貨	繊維	家具・建具	皮革	機械・電子	化学
IFFT/ インテリアライフ スタイルリビング	ジャパン・ベスト ニット・セレクトショ ン JBKS	IFFT/ インテリアライフ スタイルリビング	東京レザーフェア	機械要素技術展	CPhi Japan
インター ナショナル・ ギフト・ショー	Premium Textile Japan	ジャパンホーム& ビルディングショー	JFW Japan Creation	インターネブコン	インターフェックス ジャパン

(9) 商談会の開催

県内企業の新規取引先を開拓するため、商談会等を開催します。

①大企業との商談会

技術を必要とする大企業とその技術を有する県内企業がマッチングできるよう大企業と商談会を開催

【参加企業】10社程度

(令和3年度 SCREENホールディングスとの商談会(実施予定))

②わかやま産品商談会

優れた県産品を製造する県内企業と県外バイヤー等との商談機会を設定

【場 所】和歌山市内

【出展企業】県内の食品の製造・加工・販売企業



わかやま産品商談会 (R2.11 和歌山市)

③取引商談会

県外の発注企業(機械金属系メーカー等)と県内企業との新規取引の開拓などを支援

【場 所】和歌山市内、大阪市内、京都市内

【参加企業】50社程度



取引商談会 (R2.11 和歌山市)

④EC商談会

自社でのネット販売が困難な県内事業者と、県内でネット販売を行っている事業者とのマッチング商談会を開催

4 海外販路開拓支援 ～世界へ売り込む～

(1) 海外の専門的展示会への出展

諸外国の新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえながら、適切な時期を捉えて積極的に取り組んでいきます。

①個別出展支援

海外の著名な専門的展示会へ出展する企業に対して出展費用の一部を補助します。

◎補助の内容

【補助率】1/2以内 【補助額】100万円以内 (前年度実績1社)

【過去の補助実績の例】

- ◆プルミエール・ヴィジョン (フランス・パリ、テキスタイル展示会)
- ◆テクテキスタイル (ドイツ・フランクフルト、産業用繊維展示会)
- ◆CPhI china (中国・上海、医薬品原料関連展示会)

②集団出展支援

県内企業が世界のバイヤーに自社の製品、技術を効果的にPRし、商談につなげていけるよう、分野ごとに、著名な専門的展示会を厳選し、「和歌山県ブース」として集団出展します。

家庭用品・漆器

◆メゾン・エ・オブジェ パリ (フランス)

世界最大級のインテリア・デザイン関連の見本市

【会期】2022年1月

【会場】パリノールヴィルバント会場

【規模】来場者数81,232人 出展者数2,736社

【出展社数】8社程度 (令和2年度4社 (オンライン))



メゾン・エ・オブジェ

◆ショップ・オブジェクト (アメリカ)

デザイン性の高い雑貨、日用品、ファッション

小物等の見本市

【会期】2021年 (時期未定)

【会場】ピア36 (ニューヨーク)

【規模】来場者数6,000人 出展社数200社

【出展社数】4社程度 (令和2年度実績1社 (バーチャル展))

繊維

◆ミラノウニカ (イタリア)

生地素材、テキスタイルの世界最大規模の見本市

【会期】2021年7月

【会場】フィエラ・ミラノ・ロー

【規模】来場社数6,000社 出展社数約600社

【出展社数】4社程度 (令和2年度 出展中止)



オールチャイナレザーエキシビション

皮革

◆オールチャイナレザーエキシビション (中国・上海)

皮革産業関連展示会、アジア最大級の皮革関連見本市

【会期】2021年9月

【会場】上海新国際博覧センター

【規模】来場者数約23,000人 出展社数約1,000社

【出展社数】和歌山県製革事業協同組合7社程度 (令和2年度 出展中止)

機械金属

◆メタレックス2021 (タイ)

ASEAN地域最大級の金型・金属加工機械・工作機械及び関連部品の見本市

【会期】2021年11月

【場所】タイ・バンコク国際貿易展示センター

【規模】来場者数約100,000人 出展社数約4,000社

【出展社数】4社程度 (令和2年度 出展中止)

【参考】世界の主要な展示会

は集団出展を行う展示会

国・地域	家庭用品 漆器・雑貨	繊維	家具・建具	皮革	機械・電子 ・金属	化学
北米・ヨーロッパ	NY・NOW (ニューヨーク) <input type="checkbox"/> ショップ・オブジェクト (アメリカ)	ブルミエール・ヴィジョン (フランス)	ケルン国際家具 インテリア見本市 (ドイツ)		CES (アメリカ)	CPhI Worldwide (イタリア)
	アンビエンテ (ドイツ)	<input type="checkbox"/> ミラノウニカ (イタリア)	ミラノサローネ (イタリア)	リネアパヴェッレ (イタリア)	ハノーバー メッセ (ドイツ)	
	<input type="checkbox"/> メゾン・エ・オブジェ (フランス)					
アジア	香港ギフト&プレミアムフェア (中国)	インターテキスタイル上海 (中国)		<input type="checkbox"/> オールチャイナ・レザー・エキシビション (中国)	<input type="checkbox"/> メタレックス (タイ)	China Interdye (中国)
				APLF LEATHER & MATERIALS (中国(香港))		

(2) MOU等締結による国際経済交流の促進

海外の政府機関と経済交流などにおける協力関係を記した覚書（MOU）等を締結し、連携を深めることで、海外における県内企業のビジネスチャンスを生み出し、拡大します。

●MOU締結状況

- ・タイ工業省（2019年5月MOU締結）
- ・タイ商務省（2019年5月MOU締結）
- ・ベトナム商工省（2018年10月MOU締結）
- ・インドネシア工業省
（2017年10月Joint statement(共同声明)発表）
- ・インドネシア商業省
（2016年4月Joint statement(共同声明)発表）
- ・スペイン・ガリシア州（2015年10月MOU締結）
- ・ベトナム農業農村開発省（2015年3月MOC締結）
- ・台湾TJPO（2014年2月MOU締結）
- ・インド・マハラシュトラ州
（2013年10月MOU締結、2018年1月更新）
- ・香港貿易発展局（2013年7月MOU締結）
- ・中国山東省（2007年7月経済協力枠組み覚書締結）



タイ商務省との覚書(MOU)締結の様子(2019年5月28日)
タイ国内最大級の総合食品見本市「THAIFEX2019」の会場にて

●MOU等に基づく経済交流

【タイ】

見本市出展機会を捉えた県内企業ビジネスミッション団の派遣、ビジネスセミナーの開催・商談会の開催、Thai-Japan SME 和歌山デスクを通じた情報提供

※ Thai-Japan SME 和歌山デスクについて

【概要】

タイ王国工業省とのMOUを推進を目的として本県職員をタイ王国工業省へ派遣し、タイへの進出や輸出入に係る相談やビジネスマッチングを支援

【場所】

タイ王国工業省産業振興局 4階



和歌山デスク



タイ工業省

【ベトナム】 **NEW**

農村農業開発省とのMOU更新、県内企業ビジネスミッション団の派遣・商談会の開催

【インドネシア】

見本市の機会を捉えた県内企業ビジネスミッション団の派遣・商談会の開催

【台湾】 **NEW**

県内企業ビジネスミッション団の派遣・商談会の開催

●海外ビジネスミッション団の派遣

海外におけるトップセールスやセミナー、商談会等のビジネスミッションを実施することで、県内企業のビジネスチャンスを創出します。

(3) 海外に向けたPR強化

●海外に向けたPR強化（再掲）

- ・海外の業界専門メディアによる県内企業の取材と記事掲載
- ・和歌山の地場産業、伝統工芸、産業の歴史、企業、製品を総合的に紹介する多言語ウェブサイト（日本語、英語、中国語）による情報発信（再掲）

●EC市場での競争力強化（再掲 NEW）

「JAPAN STREET」（ジェットロが新たに設置するオンラインプラットフォーム。ジェットロが招待した全世界の優良バイヤーのみが閲覧できるオンライン商品カタログサイト）や「JAPAN MALL」（海外ECサイト内にジェットロが設置する日本製品のショッピングモール）活用支援、越境ECセミナーの実施

(4) 情報提供と相談体制の充実

県内の経済団体等と緊密に連携し、諸外国の新型コロナウイルス感染症からの回復状況やビジネス環境の情報提供をはじめ、相談・支援体制の充実を図ります。

●ジェットロ本部/ジェットロ和歌山との共同セミナーの開催

国内・国際経済に精通した講師を迎えて、ビジネス環境の情報提供を行い、企業の海外進出を支援する（リアル又はオンライン）。

【実務講座（予定）】

貿易実務

【テーマ別（予定）】

海外アドバイザーによる現地最新情報セミナー

越境ECセミナー

EPA実践セミナー

グローバル高度人材活用セミナー

●和歌山国際経済サポートデスクによる相談・支援

わかやま産業振興財団内に設置している「和歌山国際経済サポートデスク」として、常駐する海外取引に精通したアドバイザーが、海外展開に係る情報・ノウハウ等を県内企業へ提供し、各種相談に応じる。

●NPO法人国際社会貢献センター（ABIC）と連携し、県内企業の課題に最も適したアドバイザーをマッチングし、企業に紹介する。

●中国ビジネスコーディネーターによる中国ビジネス支援

(5) ジェトロ和歌山貿易情報センターとの連携（共同事業）

貿易振興の専門機関である日本貿易振興機構（ジェトロ）の和歌山貿易情報センターと連携し、県内企業の海外展開を強力に支援します。



和歌山県
Wakayama Prefecture



ジェトロホームページ

県とジェトロ和歌山との主な連携事業

●新しい世界への対応

JAPAN STREETの有効活用 **NEW**

ジェトロが新たに展開するオンライン・プラットフォーム「JAPAN STREET」への県内企業の登録を支援し、県内企業と海外バイヤーとの商談機会を創出します。

※JAPAN STREET：

全世界においてジェトロが招待した 優良バイヤーのみが閲覧できる 商品カタログサイト
・サイトを通してジェトロ仲介によるオンライン商談や見積もり依頼が可能



JAPAN STREET

E C市場開拓支援（再掲）

世界50か国以上の海外ECサイトに開設している「JAPAN MALL」を積極的な活用を促すため、活用セミナーの開催や出展を目指す企業の申請手続きを支援します。



JAPAN MALL

●手厚いハンズオン支援

県とジェトロでは、海外販路開拓に積極的な県内企業に対して、手厚い支援を行います。「新輸出大国コンソーシアム事業」を通じて各分野の専門家が企業に寄り添い、輸出/海外進出を計画策定から進出まで一貫して支援を行い、県内企業の海外展開を加速します。新型コロナウイルス感染症の影響下においては、オンラインによる面談や商談による支援を実施します。

●ビジネスミッション時の相互協力（再掲）

県とMOUを締結しているタイ、ベトナム等の国や地域との経済交流の促進に加えて、ミャンマー・ラオス等の有望な新興国への調査ミッションを派遣。

また、ジェトロの「地域貢献プロジェクト」の枠組も活用し、商談会の開催や業界関係者の招へい、海外ミッションの派遣など、様々な事業ツールを効果的に組み合わせた海外展開支援を幅広く実施します。

●セミナーの共同開催（再掲）

リアル又はオンラインで実施するセミナーを活用しながら県内企業、業界団体等のニーズを踏まえ、時宜を得たテーマでセミナーを開催します。

【実務講座（予定）】：貿易実務

【テーマ別（予定）】：海外アドバイザーによる現地最新情報セミナー
越境ECセミナー
EPA実践セミナー
グローバル高度人材活用セミナー



セミナーの様子

●産地間連携支援

①タイ・チェンマイと紀州漆器の人材および技術交流を実施します。

（海外渡航ができない間は、オンラインで交流を実施）

②タイの伝統産業と紀州漆器企業が新商品を共同で開発し、第三国のハイエンドマーケットへの販路開拓を支援します。

③タイ・ラノーと果樹加工分野での交流を実施します。

公益財団法人わかやま産業振興財団のご案内

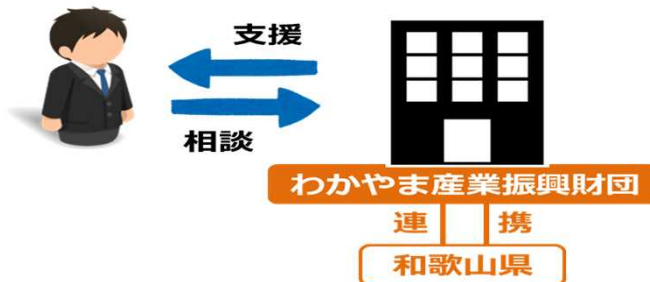
(公財)わかやま産業振興財団は、県内中小企業の創業から成長、技術開発、販路開拓、さらには人材育成等における多様なニーズに対し、豊富な民間人材を活用した総合的な支援を行うことにより、本県地域産業の高度化・高付加価値化を図るため、和歌山県より指定された県内唯一の中小企業支援センターです。



(フォルテワジマ6階)

支援内容 (販路開拓)

わかやま産業振興財団は、県内企業の相談窓口となり、県と連携しながら国内外の販路開拓等支援を行います。



海外販路開拓

- ・展示会出展支援 (集団・個別)
- ・国際ビジネス展開支援
- ・海外ビジネス専門家派遣

国内販路開拓

- ・展示会出展支援 (集団・個別)
- ・商談会の開催
- ・E C市場での競争力強化
- ・首都圏での活動拠点の提供

ものづくり支援(販路開拓)

- ・わかやま中小企業元気ファンド
- ・わかやま農商工連携ファンド

【海外販路開拓】

- 専門的な海外展示会への集団出展支援
 - ・ミラノウニカ (イタリア)
 - ・メタレックス (タイ)
 - ・ショップ・オブジェ (アメリカ)
 - ・中国国際輸入博
- 専門的な海外展示会への個別出展支援
- 海外展開への相談体制の充実
 - ・国際経済サポートデスク相談員による海外ビジネス展開支援
 - ・A B I C等との連携による専門家の派遣

【販路開拓を視野に入れたものづくり支援】

- 地域資源を活用した商品開発・販路開拓支援
 - ・わかやま中小企業元気ファンド
 - ・わかやま農商工連携ファンド

【国内販路開拓】

- 専門的な国内展示会への集団出展支援
 - ・機械要素技術展 (東京・関西)
 - ・東京インターナショナル・ギフト・ショー
 - ・I F F T/インテリアライフスタイルリビング等
- 専門的な国内展示会への個別出展支援
- 国内での商談会開催
 - ・わかやま産品商談会の開催
 - ・取引商談会の開催
- 展示会・商談会等を見据えた販売戦略策定・市場調査支援
- E C市場での競争力強化
 - ・eコマース研究会で講習会等を開催
- 首都圏での活動拠点の提供
 - ・A B I C等専門家による販路開拓のアドバイス

【お問い合わせ】

和歌山県 商工観光労働部 企業政策局 企業振興課
〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL : 073-441-2758

FAX : 073-424-1199

email : e0610001@pref.wakayama.lg.jp

HP : <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/homepage/index.html>